

小山工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	人間と科学Ⅰ（社会学Ⅰ）	
科目基礎情報							
科目番号	0057		科目区分		一般 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	電気電子創造工学科		対象学年		5		
開設期	前期		週時間数		2		
教科書/教材	なし						
担当教員	神谷 悠介						
到達目標							
(1) 社会学の基礎的な概念・理論・方法を習得することができる。 (2) ジェンダー・セクシュアリティ・階層・エスニシティなどに注目して、現代社会の問題を説明することができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	社会学の基礎的な概念・理論・方法を正しく習得することができる。		社会学の基礎的な概念・理論・方法を習得することができる。		社会学の基礎的な概念・理論・方法を習得することができない。		
評価項目2	ジェンダー・セクシュアリティ・階層・エスニシティなどに注目して、現代社会の問題を正しく説明することができる。		ジェンダー・セクシュアリティ・階層・エスニシティなどに注目して、現代社会の問題を説明することができる。		ジェンダー・セクシュアリティ・階層・エスニシティなどに注目して、現代社会の問題を説明することができない。		
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 ①							
教育方法等							
概要	社会学の基礎的な概念・理論・方法を踏まえて、ジェンダー・セクシュアリティ・階層・エスニシティなどに注目して、現代社会の問題を取り扱う。						
授業の進め方・方法	上記2点について、前期中間試験、前期末試験、後期中間試験、後期末試験、および授業内課題によって評価する。前期中間試験・前期末試験・後期中間試験・後期末試験を80%、授業内課題を20%で評価する。						
注意点	特になし。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	1.ガイダンス		授業の到達目標および基礎概念を確認する。		
		2週	2.社会学の基礎概念を理解する 1		社会学的想像力と社会調査を理解する。		
		3週	3.社会学の基礎概念を理解する 2		社会学の学説史を整理する。		
		4週	4.ジェンダーとセクシュアリティ		ジェンダー・セクシュアリティ概念を理解する。		
		5週	5.LGBTとは何か		性的多様性を捉えるための視点を整理する。		
		6週	6.格差社会とネオリベリズム		近年の経済格差拡大の背景を考察する。		
		7週	7.ポジショナリティとは何か		社会問題をめぐる当事者性・非当事者性を理解する。		
		8週	8.中間試験		ここまでの内容を復習する。		
	2ndQ	9週	9.インターセクショナルリティとは何か		インターセクショナルリティの視座(IP)を習得する。		
		10週	10.エスニシティ/セクシュアリティ/階層		前回取り上げたIPから標記のテーマを分析する。		
		11週	11.近代社会と監視		フーコーの議論から近代における監視を考察する。		
		12週	12.現代社会と監視		ライアンの監視社会論から現代社会を捉える。		
		13週	13.宗教の歴史と現在		様々な伝統宗教の特徴を整理する。		
		14週	14.環境問題の歴史		公害対策から環境保護への歴史的転換を理解する。		
		15週	15.総括		ここまでの内容を復習する。		
		16週	前期定期試験				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100
基礎的能力	80	0	0	0	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0